

労働市場の概要（平成27年5月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成27年5月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.49倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が0.6%減少し、有効求職者数(季節調整値)も0.9%減少した。また、新規求人数(季節調整値)が6.3%減少し、新規求職者数(季節調整値)は2.0%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(14.9%増)で増加したものの、建設業(23.9%減)、製造業(4.5%減)、運輸業・郵便業(16.5%減)、宿泊業・飲食サービス業(24.7%減)、医療・福祉(3.7%減)、サービス業(他に分類されないもの)(60.5%減)で減少し、全体でも対前年同月比14.5%減と4ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で9.8%減と30ヶ月連続で減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.01ポイント上昇し、前年同月も上回る水準。県内の雇用情勢は改善しており、労働力需給は逼迫している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

5月の有効求人倍率は1.49倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 5月の有効求人は46,192人で、対前年同月比(原数値比較)で6.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続の減少となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 5月の有効求職は34,002人で、対前年同月比(原数値比較)で7.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で28ヶ月連続の減少となった。

(3) 5月の正社員の有効求人倍率は0.91倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

5月の新規求人倍率は2.13倍となり、前月に比べ0.19ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 5月の新規求人は15,652人で、対前年同月比(原数値比較)で14.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも6.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)でも4ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	23.9%の減少	(9ヶ月連続で減少)
製造業	4.5%の減少	(5ヶ月連続で減少)
運輸業・郵便業	16.5%の減少	(9ヶ月連続で減少)
卸売・小売業	14.9%の増加	(5ヶ月連続で増加)
宿泊業・飲食サービス業	24.7%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
医療・福祉	3.7%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
サービス業	60.5%の減少	(10ヶ月連続で減少)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 5月の新規求職は8,004人で、対前年同月比(原数値比較)で9.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は30ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は565,515人で、対前年同月比1.9%の増加となり、65ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、6,874人で対前年同月比は12.1%減少し、受給率は1.2%であった。